

# あなたの参加が 文化財保存修復支援活動を 支えます。

2012年 文化財保存修復支援 カレンダー募金



今年もカレンダー募金を行います。

2012年のカレンダーは、昨年に引き続き

徳川美術館所蔵「国宝 源氏物語絵巻」の現状模写作品を題材としました。

模写制作の優れた技術と優美な源氏物語の世界をお楽しみください。

ご寄付を頂いた全ての方に

進呈いたします。



公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団

# 2012年のカレンダーは 徳川美術館所蔵「源氏物語絵巻」です。

東京芸術大学現状模写



●2012年文化財保存修復支援カレンダー

## 文化財保存修復支援カレンダー募金

●文化財は人類共通の財産です。古くから受け継がれてきた文化財は、経年による劣化や自然災害、人為的な破壊行為などで危機にさらされているものも少なくありません。こうした文化財を国や地域、民族、宗教などに関係なく保存修復して、次の世代に残していこうというのが故平山郁夫画伯(当財団前理事長)の提唱した「文化財赤十字構想」です。

当財団では、これまで日本国内の文化財の修復はもちろん、中国の敦煌莫高窟の保存、カンボジアのアンコールワット遺跡群の保存修復、アフガニスタンから流出した文化財の保護、朝鮮民主主義人民共和国の高句麗壁画古墳群の保存修復などの支援を行ってまいりました。

世界各国の美術館にある日本の古美術品を修復して、次の時代へ伝えていく在外日本古美術品保存修復プロジェクトもこの活動の一環として実施してきました。

このカレンダー募金もこれまでは、修復した在外の日本古美術品を題材に制作してきましたが、昨年より徳川美術館と東京芸術大学のご協力を得て、東京芸術大学日本画第3研究室が制作した「国宝源氏物語絵巻」の現状模写作品を題材に取り上げ、模写制作の優れた技術と文化財保護に対する役割の重要性を知っていただく企画としました。

「文化財保存修復支援カレンダー募金」は、寄付していただいた方々に、文化財を題材として制作したカレンダーを贈呈する募金キャンペーンです。

貴重な文化財の保護活動への皆様のご支援をお願い申し上げます。

平成23(2011)年10月

## 国宝「源氏物語絵巻」

●紫式部の「源氏物語」を題材に平安時代末期に制作された現存最古の絵巻物である。54帖からなり各帖から1～3場面を絵画化し、その絵に対応する物語の本文を書写した詞書を絵の前に付けた絵巻物であるが、現在は絵と詞書を切り離し額装されている。徳川美術館に絵15面、詞書28面、五島美術館に絵4面、詞書9面が現存する。(他に断簡が数点確認されている。)

### 【申込みの方法】

同封の振替用紙に、郵便番号・住所・氏名・フリガナ・電話番号・金額・口数を記入のうえ、郵便局で現金を添えてお申し込みください。(郵便局備え付けの青い振替用紙も使用できます。その際は口座番号は00170-1-499266 加入者名には(公財)文化財保護・芸術研究助成財団と通信欄には口数をご記入ください。)

ご寄付は1口2,500円以上でお願いいたします。複数口お申し込みの場合は、必要口数(1口につき1部)をお書きください。口数が記入されていない場合は1口とさせていただきます。年内発送分の締切は12月9日(金)、最終締め切りは12月22日(木)とさせていただきます。※カレンダーの発送は12月中旬頃からとなります。

### 【お問い合わせ先】

(公財)文化財保護・芸術研究助成財団カレンダー係  
TEL.03-5685-2311

2011年10月11日(火)～2012年1月13日(金)

(土、日、祭日および12月27日～1月5日はお休みです)

※カレンダーの数に限りがありますので、無くなり次第受付を締め切らせていただきます。



公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団